



吹奏楽部の素敵な演奏を鑑賞しました ♪ 文化祭での演奏が楽しみです ♪

私は、8月4日（月）に第70回福岡吹奏楽コンクールに行ってきました。もちろん本校の吹奏楽部の演奏を鑑賞するためです。本校の吹奏楽部は、7月30日（水）の筑前地区吹奏楽コンクールでの成績が上位であったため、次のコンクールに進むことができました。結果は銀賞でしたが、心に響く素敵な演奏でした。私は、20年ぶりに福岡サンパレスのホールに入りました。これは、吹奏楽部のみんながコンクールに出場してくれたおかげです。日頃の心の疲れを癒す音楽を聴かせてくれて本当にありがとうございました。

また、8月8日（金）は、太宰府市四中学校合同演奏会がブラム・カルコア太宰府市民ホールで開催されました。各中学校の吹奏楽部の演奏の後に、四中学校の3年生が合同で演奏を聴かせてくれました。各中学校の演奏は、コンクールの緊張感がとれて楽しそうに演奏する吹奏楽部員のみんなの笑顔が印象的でした。3年生全員による合同演奏は、さすが3年生と思わせる迫力ある演奏でした。演奏の前には、各校の部長からのメッセージがありました。仲間や家族への感謝の気持ちを述べるとともに、顧問の先生への想いを話してくれました。私は、そのメッセージを聞いて、仲間を信じ、仲間とともに努力してきたことがとても伝わりました。そして、顧問の先生の想いが部員のみなさんにきちんと伝わっていることを感じ、嬉しく思いました。吹奏楽部のみなさんには、文化祭でも素敵な演奏を聴かせてくれることを期待しています。



前期中に頑張ったことや新たに挑戦したことはありますか？ 先人たちの想いを大切にしよう。

今年は昭和100年とも言われており、太平洋戦争終結後80年を迎え、例年よりも多くのイベントやテレビ番組、映画の放映などがあっています。社会科の学習や平和学習で、みなさんは戦争によって人々の自由が制限された時代があったことは知っていると思います。当時の人々は、自分の興味あるものや関心のあることを思い通りにできない時代でした。自分の気持ちや考えを素直に言葉にできないこともあったと思います。そのような時代から80年が過ぎ、日本は豊かな国へと発展しています。戦後の人々は、日本を二度と戦争を起こすような国にはいけない、日本を豊かな国にしたい、日本を個人が自分の考えや意見を素直に発言できる国にしたい、日本を自分が挑戦したいことに自由に取り組める国にしたいなど、様々な想いをもって生きてこられたと思います。そのような方々の想いと行動のおかげで、私たちの今の暮らしがあります。私たちは、先人たちの想いが今の日本をつくっていることを忘れてはいけません。

みなさんには、先人たちの想いを大切に、様々なことに挑戦したり、自分が興味のあることを続けたりしてほしいと思います。そして、日本が平和な国であることに感謝するとともに、大人になったときは、日本だけでなく世界の平和維持に貢献できる人になってほしいと思います。

2年生が九州国立博物館 特別展示「九州の国宝 きゅうはくのたから」に行ってきました。

8月29日（金）に、2年生が九州国立博物館に行ってきました。九州国立博物館は、平成17年にオープンし、今年で開館20周年を迎えます。これを記念して、特別展「九州の国宝 きゅうはくのたから」が開催されました。テーマは「宝」で、九州・沖縄にゆかりのある国宝が一堂に集められていました。太宰府市教育委員会では、昨年度から小学6年生と中学2年生を九州国立博物館の観覧に招待しています。いついかなかは各学校で選択できましたので、本校は、開館20周年記念の特別展を選択しました。2年生のみなさんが、今回の観覧でいろいろなことを感じたり、興味をもったりしてくれていると嬉しいです。生徒のみなさんの感想を紹介します。

- 社会の歴史で習ったものがかなり多く、分かるものがたくさんあり、勉強の成果が出ているなど感じた。あまり来たことがなかったけれど見るのは楽しかった。さわって体験できるコーナーが1番よかった。
- 展示物一つ一つが歴史と深く関りのあるもので、授業で習ったものをさらに知れてよかった。学校で習った曖昧な記憶が少し曖昧ではなくなった。埴輪と人形人參がめっちゃかわいかった。また会いたい。
- 何千年も前のものなのに、とてもきれいに残っているものが多く、代々大切にされていたのだなと感動した。最初は見学する時間が長いと思っていたけれど、最後はもっとゆっくり見たかったなと思った。
- 昔のものが令和の時代まで形をくずさず残り続けていたことがすごいなと思った。九州に国宝がたくさんあることを改めて知ったから、この文化を守っていきたいなと思った。